

近畿地方整備局 福井河川国道事務所
資料配布

配布日時	平成 27 年 6 月 29 日 14 : 00
------	--------------------------

件名	堤防の決壊を想定した緊急対策訓練を行います！ (報道関係者向けのご案内)
----	---

概要	<p>ー堤防の決壊を想定した緊急対策訓練の実施についてー</p> <p>地球温暖化等の影響により、全国的に計画規模を越える出水が多発し、堤防決壊等で流域に甚大な被害が毎年のように発生しています。</p> <p>福井河川国道事務所では、万が一堤防が決壊したときの場合に備え、緊急対策の机上訓練を実施します。</p> <p><u>この度、上記訓練の実施状況を公開する場を設けることといたしましたのでご案内致します。</u></p> <p>○開催日時：7月2日（木） 10：00～16：00 訓練公開時間 10：30～11：30</p> <p>○開催場所：国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所 所在：福井県福井市花堂南2-14-7</p> <p><河川堤防の必要性></p> <p>福井市では、平成16年の福井豪雨を初めとして、これまでも幾度となく水害に見舞われてきましたが、堤防整備等により治水安全度が向上してきています。特に、平成25年度に完成した「日野川改修事業（五大引堤事業）」は、水害の防止・軽減に大きな効果を発揮しており、地域の発展を支える基盤インフラとして機能しています。（詳細は別添資料参照）</p>
----	--

取扱い	—
-----	---

配布場所	福井県政記者クラブ
------	-----------

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 福井県福井市花堂南2-14-7 電話 0776-35-2661（代表） 副所長（河川） 五十川 政志（内線204） 工務第一課長 森 明弘（内線311） 調査第一課長 福岡 浩史（内線351）
--------	---

堤防の決壊を想定した緊急対策訓練の趣旨

- ・「出水時や大規模地震発生時に堤防が決壊した場合、決壊箇所をどう締めるか。」**逼迫した自らの問題として机上訓練**を実施。

→実際の堤防決壊時の締切計画に役立つ。

- ・締め切りのための資機材をどこから持ってきて、どう使って、どう締めるか、決壊後時系列で堤防の締切作業を想定し、いつまでに締めることができるかを検討。

→検討課題を抽出し、**関係者が共通認識をもって議論**し、今後の訓練にも反映していくなど継続的にスパイラルアップすることにより、緊急対策技術を高めていく。

<平成16年7月福井豪雨>

足羽川の堤防が決壊した時の状況
(福井市春日1丁目)

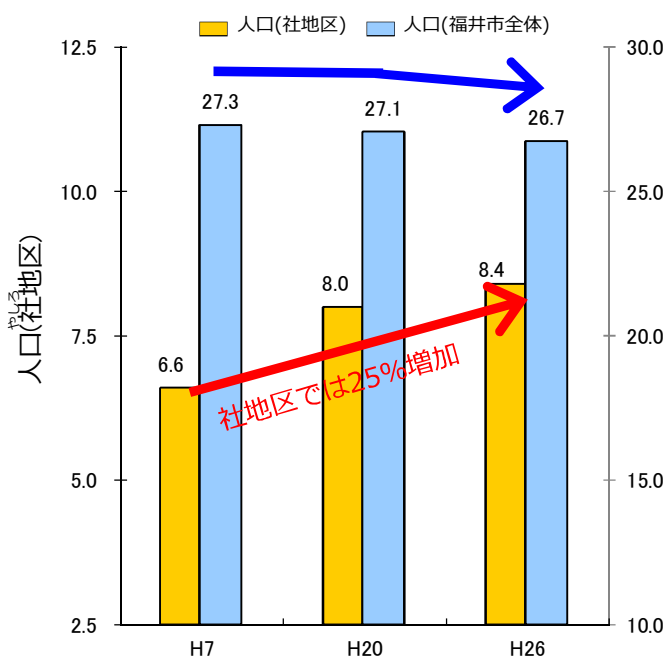


地域発展に寄与する 治水対策の三本の矢

福井市内では平成16年の「福井豪雨」を初めとして、何度も水害に見舞われてきましたが、これまでに行ってきた日野川改修事業及び足羽川改修事業に加えて、現在実施中の足羽川ダム建設事業により、治水安全度を向上します。



福井市・社地区の人口の推移



福井市全体としては近年減少傾向であるのに対し、社地区では大幅な増加となっている

整備効果

- 福井市中心部などの治水安全度が飛躍的に向上。
- 周辺では、工場・ショッピングセンターの立地や宅地化が進展。
- 社地区では人口が約25%増。

- 経済団体のコメント
- ・福井市内の工場立地やショッピングセンターの建設、宅地化等は、河川改修の進んだエリアを中心に進んでいる。
 - ・なかなか理解されていないかもしれないが、河川改修が都市機能を下支えしていることは間違いがないことだ。
 - ・河川改修により、融資先の顧客への安心感が広がっている。
 - ・足羽川ダムの整備を推進させるなど、さらなる安全度の向上に努めてほしい。

福井市中心部を流れる足羽川がより安全に

～日野川改修事業（五大引堤事業）の効果～

日野川下流部は、川幅が狭く蛇行していたため、流れにくく過去から洪水被害が発生しており、特に昭和28年台風13号洪水では日野川の堤防が決壊し、福井市内に甚大な被害が発生しました。

五大引堤事業は、日野川下流部5地区の堤防を引いて川幅を拡げ、洪水時の水位を下げることを目的に昭和53年に着手しました。事業途中の平成16年には「福井豪雨」が発生し、足羽川の破堤により甚大な被害が発生したことから、直轄河川激甚災害対策特別緊急事業としてより一層整備を加速させ、平成25年度に完成しました。

この事業の完成により、日野川はもとより、足羽川においても洪水時の水位が低下し、より安全に洪水を流せるようになりました。



事業概要

事業箇所：福井市四十谷～下市町（日野川0.0km～5.5km）

総事業費：約453億円

事業規模：築堤9,230m、掘削434万m³、橋梁掛替2橋、用地取得36.2ha、附帯工事一式

事業期間：昭和53年～平成25年

安竹地区：昭和53年～昭和62年

深谷地区：平成11年～平成18年

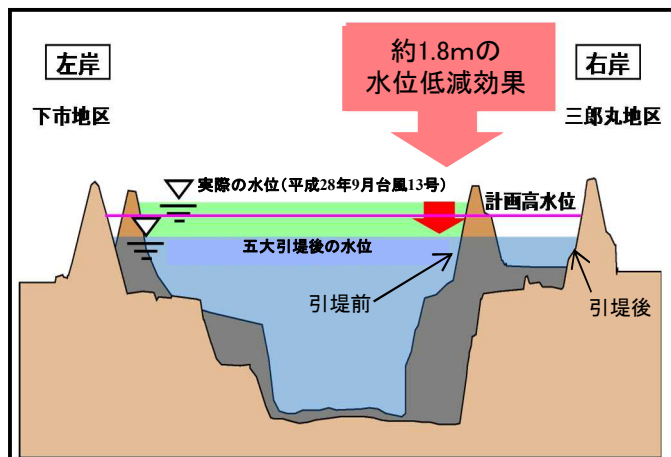
三郎丸地区：昭和58年～平成19年

下市地区：平成15年～平成25年

大安寺地区：昭和63年～平成12年

五大引堤による水位低減効果

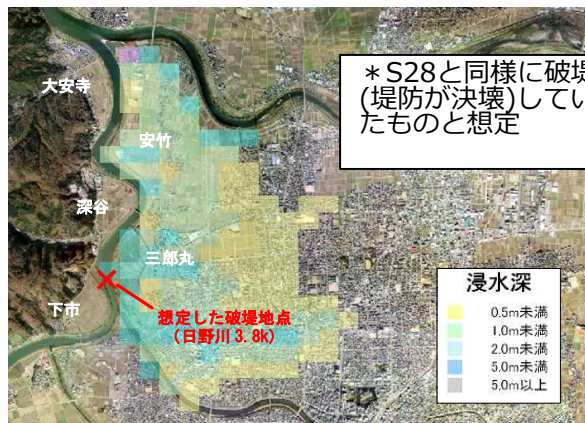
・五大引堤を実施した結果、水位は約1.8m低くなり、計画高水位を下回っていたものと想定されます。



水位低減効果（足羽川合流点付近）

もし、五大引堤を実施せず同じ災害（昭和28年台風13号）が発生したら

- ・浸水家屋約16,200戸
（床上約9,200戸 床下約7,000戸）
- ・浸水面積約1,000ha



浸水想定範囲（昭和28年9月台風13号）

堤防の決壊を想定した緊急対策訓練の実施について

地球温暖化の影響により、全国的に計画規模を越える出水が多発し、堤防決壊等で流域に甚大な被害が毎年のように発生しています。

福井河川国道事務所では、万が一堤防が決壊したときの場合に備え、緊急対策の机上訓練を実施します。

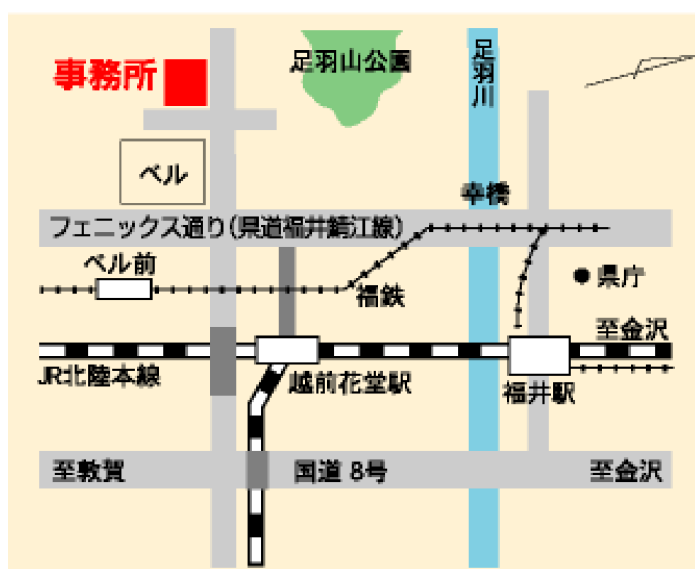
この度、上記訓練の実施状況を公開する場を設けることといたしましたのでご案内致します。

【開催日時】 平成27年7月2日（木） 10:00～16:00
訓練公開時間 10:30～11:30

【開催場所】 国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所4F災害対策室
所在：福井県福井市花堂南2-14-7

【報道関係者の取材等】

- 見学・取材を希望される場合は、7月1日（水）12:00までに「取材等申込書」（別添）に必要事項を記入のうえ、福井河川国道事務所 工務第一課にファックスにて申し込みいただきますようお願いいたします。
- 案内受付場所は上記のとおりで、受付時間は10:00～10:30です。
- 現場での撮影等、取材につきましては担当者の指示に従ってください。
- 解散は、上記時間内で随時お願いします。
- なお、中止させていただく場合には、申込み時のご連絡先に前日の16時頃、連絡いたします。



福井河川国道事務所 工務第一課 担当宛

FAX番号：0776-35-7946

【貴社名】

【ご担当者氏名】

氏 名

所属部署名等

【ご連絡先】

住 所

電話番号 ()

FAX番号 ()

E-mail

※ 送付状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXしてください。
【7月1日（水）12：00〆切り】